

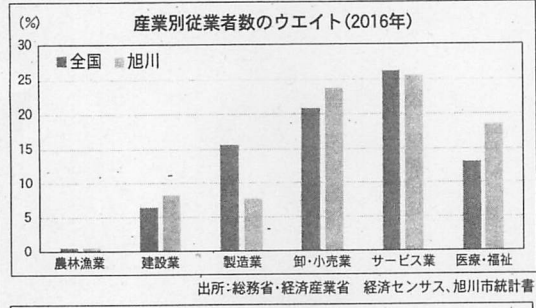
日銀事務所長の あさひかわ経済 あれこれ No.20

旭川の医療・福祉関連産業の規模と課題

旭川管内の7割、道北地域内の4割が集中しているところ、旭川の産業構造の特色の一つとして、最近私がお世話になった医療・福祉関連産業のウエイトが高いことが挙げられます。他地域に比べてウエイトが高いだけでなく、これにかかる従業者数が増加傾向にあることも特徴です。統計

最近、ちよくちよく病院に行きます。これまで健康診断以外で病院に行くことはほとんどありませんでしたが、年のせい、か、ひざが痛くなったり、血液検査で引っかかって再検査となったり。先日、はコロナ感染の疑いありで、PCR検査を受けるはめになりました。突然休暇を取得することになり、仕事は停滞。結果は幸い陰性でしたので、仕事を再開しましたが、職場の皆さんには急な休みや執務室の消毒作業等で迷惑をかけてしまいました。気を付けて過ごしていたつもりですが、どこに感染の危険が潜んでいるの

か、わかないとつくづく感じるところです。旭川の産業構造の特色の一つとして、最近私がお世話になった医療・福祉関連産業のウエイトが高いことが挙げられます。他地域に比べてウエイトが高いだけでなく、これにかかる従業者数が増加傾向にあることも特徴です。統計みると、2012年に2万2338人だったのが、16年には2万5884人と15%以上増えています。また、19年時点で、旭川市内には病院などの医療施設が439カ所あり、医師・歯科医師が1618人、薬剤師が879人、看護師、准看護師、保健師が6961



施設	病院	一般診療所	歯科	医師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師	保健師
旭川市	39カ所	230カ所	170カ所	1,364人	254人	879人	5,263人	1,509人	189人
旭川/道北	70.3%	43.8%	84.0%	61.1%	80.0%	78.2%	50.8%		

旭川管内の7割、道北地域内の4割が集中しているところ、旭川の産業構造の特色の一つとして、最近私がお世話になった医療・福祉関連産業のウエイトが高いことが挙げられます。他地域に比べてウエイトが高いだけでなく、これにかかる従業者数が増加傾向にあることも特徴です。統計みると、2012年に2万2338人だったのが、16年には2万5884人と15%以上増えています。また、19年時点で、旭川市内には病院などの医療施設が439カ所あり、医師・歯科医師が1618人、薬剤師が879人、看護師、准看護師、保健師が6961

1村をいいます。252・8人、1825・7床や、全国平均(244・1人、1253・8床)を大きく上回っています。さらに、75歳以上千人あたりの介護施設数をみても14・4カ所と、こちらも札幌医療圏(11・8カ所)と全国平均(12・4カ所)を上回っています。このように旭川では、医療・福祉施設とそこの働く人材の集積が大いに進んでいるのです。

こうした医療・福祉関連産業の充実、人口動態にも影響を与えています。ここ数年、旭川市の人口は、年間2・3千人ペースで減少しています。一方で課題もあり、旭川に限った話ではありませんが、こうした産業で働く人々の賃金が、医師など一部を除いて低いことです。全国ベースの2020年の職種別平均賃金、月収換算、役職者を除くとみると、全産業の35・2万円に対して、介護職員は29・3万円と6万円近く低く、看護師は39・4万円と4万円程度上回っています。医療や介護は私たちが生きていく上で必要不可欠なインフラです。継続的な賃上げの実現とともに、それが担い手の一人ひとりに確実に行き渡るよう、実効性を担保する仕組みを作ることが決定的に重要です。こうしたインフラを持続可能なものにしていかねば、結局困るのは私たち自身なのです。



【大賀健司(おおがけんじ)】一九六五年神奈川県生まれ。青山学院大学法学部卒業。業務局企画役、青森支店次長、政策委員会企画役、静岡支店次長を経て二〇二〇年に旭川事務所長に就任。

ばらく続くと思われ、10月に発足した岸田政権では、新たに会議を立ち上げ、看護師や介護施設職員等の賃金引き上げに向けて検討を開始しました。これまで医療や介護の現場では、重労働の割に賃金が低く、人が集まらないために、人手不足が問題となってきました。医療や介護は私たちが生きていく上で必要不可欠なインフラです。継続的な賃上げの実現とともに、それが担い手の一人ひとりに確実に行き渡るよう、実効性を担保する仕組みを作ることが決定的に重要です。こうしたインフラを持続可能なものにしていかねば、結局困るのは私たち自身なのです。